

FATSものづくり工房 見学会のお知らせ

先端工学外科（FATS）では、AMED次世代医療機器事業において世界
産品となる医療機器の創出を目指し、医療ニーズを満たした医療機器の
製品設計の推進を図るための基盤となる環境・体制を整備しています。

利用料は原則無料で、作成をお手伝いするスタッフもいるので、ものづ
くりが初めての方でも安心してご利用できます。
ちょっとした加工や試作品相談など、気軽に使える『ものづくり工房』を
あなたものぞいてみませんか？

【開催日時】 2021年12月22日（水） 16:00-16:30

【開催場所】 オンライン

または東京女子医科大学 先端生命医科学研究所(TWIns)
B1F S301

【参加費】 無料

【申し込み方法】 下記URLもしくはQRコードよりお申し込みください。
<https://forms.gle/z4joKbJGL1sXDXkc6>

【問い合わせ先】 ✉ kokusan.iryu.twmu@gmail.com
(担当：正宗、山口) ☎ 03-3353-8112（内線43003）



<これまでの見学会の様子>



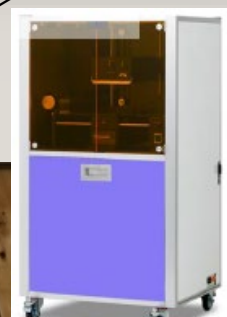
<製作物の例>

手術予定患者の肩関節モデル



<設備（3Dプリンタ）>

ゴムライク造形例
(MITS社HPより)



その他設備についてはこちら↓

MITS M3DS-SA5/4K Hi

FATSものづくり工房の設備

◎ 旋盤加工

被工作物を回転させ、工具刃物を当てて削る加工法です。
主に丸棒を材料として加工を行います。

<加工可能なサイズ>

- 直径120 mmまでの外径切削
- 最小直径7 mmからの内径切削
- ワーク（被切削物）長さ420 mmまで

<素材について>

アルミ、真鍮、樹脂等（機械の強度が低いため、ステンレスやチタン等の難切削材には不向き）



◎ フライス加工

工具刃物を回転させ、被切削物に当てて削る加工法です。
加工室の機械においては、旋盤との複合機になっています。

<加工可能なサイズ>

最大穴あけ加工直径20 mmまで
ストローク（最大）
x : 420 mm, y : 150 mm, z : 170 mm
バイス : 90 × 90 mm位まで

<素材について>

アルミ、真鍮、樹脂等（機械の強度が低いため、ステンレスやチタン等の難切削材には不向き）



◎ 穴あけ加工(ボール盤)

ドリルによって工作物に穴をあける加工法です。

<加工可能なサイズ>

ドリルチャック最大径13 mm
（直径13 mmまでの穴あけ加工が可能）

<素材について>

アルミ、真鍮、樹脂等（機械の強度が低いため、ステンレスやチタン等の難切削材には不向き）



◎ 3Dスキャナ・3Dプリンタ

3次元形状の取得や、3次元データを元に造形する装置です。

<形状取得>

3D精度（最大） : 0.05 mm
最短距離撮影範囲(H × W) : 90 × 70 mm
最長距離撮影範囲(H × W) : 180 × 140 mm

<立体造形>

造形可能サイズ : 127 × 127 × 127 mm
積層ピッチ（最小） : 0.17 mm
素材 : ABS plus 樹脂



例：肩関節モデル

ご質問・ご意見のある方は、お気軽にお問い合わせください。

